



特集

SAGA2024で

盛り上がる！

全国初の国民スポーツ大会として、令和6年に佐賀県で開催される『SAGA2024』。開催まで600日ほどになりました。

県内で開催される国内最大のスポーツの祭典は、昭和51年の若楠国体以来、実に48年ぶりの開催となります。

今回の特集では、昨年開催された全国障害者スポーツ大会とちぎ大会で活躍した市内

の選手を紹介。また、ホッケーのまち伊万里の代表として活躍する伊万里実業高校ホッケー部の選手など、SAGA2024に向けて頑張る選手たちを紹介します。
まずは、選手を通して、SAGA2024に興味を持ち、選手の応援や大会を支えるボランティアなどに参加して、SAGA2024と一緒に盛り上がりましょう。

SAGA2024 国スポ全障スポ IMARI

● 問合せ先 国スポ・全障スポ推進課(☎ 23-2198)

SAGA2024

令和6年(2024年)から、国民体育大会の名称が、『国民スポーツ大会(国スポ)』に変わります。

国スポのはじまりの大会として、第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会は、次のとおり県内で開催されます。

【概要】

◆愛称

SAGA2024

(さがにーまるとにーよん)

◆メインメッセージ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

◆開催日程

【国民スポーツ大会】

▽本会期

令和6年10月5日(土) 15日(火)

▽会期前1回目

令和6年9月5日(木) 17日(火)

▽会期前2回目

令和6年9月21日(土) 10月1日(火)

【全国障害者スポーツ大会】

令和6年10月26日(土) 28日(月)

国民スポーツ大会

国民体育大会は、毎年開催される国内最大のスポーツの祭典で、昭和21年に始まりました。

スポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとすることを目的に開催されています。

全国障害者スポーツ大会

全国障害者スポーツ大会(全障スポ)は、昭和40年から行われてきた『全国身体障害者スポーツ大会』と、平成4年からの『全国知的障害者スポーツ大会』を統合した大会で、平成13年から国民体育大会終了後に、国民体育大会と同じ開催地で実施されています。

大会は、障がいのある選手が競技などを通して、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに對する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的に開催されています。



選手の紹介



選手を知り、大会の観戦を楽しもう

市内には、SAGA2024に向けて、日々練習に励み、さまざまな大会で活躍している選手たちがいます。このような選手たちを知り、身近に感じると、応援に熱が入り、SAGA2024の観戦をより楽しむことができます。と思っています。

ここでは、令和4年10月に栃木県で開催された第22回全国障害者スポーツ大会『いちご一会とちぎ大会』の出場種目で1位になり、SAGA2024全障スポでの活躍が期待される大川内健太選手と森山大樹選手、百武強士選手を紹介します。

※11ページに関連記事を掲載

陸上 大川内 健太 選手

■プロフィール

16歳。主な競技種目は、陸上競技800m・1500m。いちご一会とちぎ大会の陸上競技800m・1500mでは、大会新記録で1位。男女混合400mリレーでも1位。パラリンピック出場を目指しています。

■インタビュー

陸上を始めたきっかけ

陸上を始めたきっかけは、兄でした。兄の走る姿を見て、陸上クラブに入りました。

走ることが楽しい

大会で良い結果が出ているので、走ることが楽しい



です。昨年のいちご一会とちぎ大会で1位になったことで、これから他の選手からマークされると思います。自分のペースで走り、自己ベストを更新していきたいです。

目標に向かって

週5回、伊万里実業高校で練習しています。自己ベストを更新するために、スピードや持久力の強化に加えて、ストライドを大きくすることなどに取り組んでいます。

注目ポイント

試合では、ラスト300mから粘りの走りをするので、そこを見てほしいです。SAGA2024では、地元開催なので、皆さんの応援でさらに粘りの走りができると思っています。

水泳 森山 大樹 選手

■プロフィール

21歳。主な競技種目は、水泳バタフライ。いちご一会とちぎ大会の水泳競技25m・50mバタフライでは、大会新記録で1位。世界大会での活躍を目指しています。

■インタビュー

水泳を始めたきっかけ

プールに通い始めたのは、保育園の先生がきっかけだったと思います。小学校1年生から競技を始めました。

仲間の支えが力に

いちご一会とちぎ大会前



は、記録が伸びず、焦りもありました。一緒に練習してきた仲間のアドバイスがあつて、泳ぎを見直せたことで、良い結果が出ました。

目標を見据えて

得意な距離は、25m・50mですが、目標のパラリンピックの種目は、100m・200mのみ。そのため、スタミナの強化を中心に筋力や体幹の強化に取り組んでいます。週5回ほど、伊万里スイミングクラブで練習しています。

注目ポイント

きれいなフォームと1回のバタ足や手で水をかいて進む距離には、自信があります。SAGA2024では、新記録を狙います。



陸上 百武 強士選手

プロフィール

36歳。主な競技種目は、陸上100m・400m。日本パラ陸上競技選手権大会3位やハーフマラソンの国際大会で優勝経験があります。いちご一會とちぎ大会では、陸上競技200mで1位。現在は、ボート競技でパラリンピック出場を目指しています。

インタビュー

陸上を始めたきっかけ

小学校4年生のときに出場した車いすのマラソン大会です。親が勝手にエントリーしていたと思います。

人生の転機

26歳の時にパラリンピッククメダリストの副島正純さんと出会い、世界の舞台を目指すことになりました。

まだまだ負けられない

年齢を重ね、筋力がつきにくくなるなど、体の変化を感じます。練習も以前と比べて、ストレッチの時間を増やしたり、強度を徐々に上げたりと工夫しています。若い選手たちに勝つためにも、ボートの練習も含めて週5回トレーニングをしています。

注目ポイント

スタートの速さとそこから加速力を見てほしいです。SAGA2024では、地元の人たちに良い結果を見せたいです。



↑伊万里実業高校ホッケー部の選手たち

チーム・選手を知り、大会の観戦を楽しもう

ここでは、SAGA2024で、市が開催地となるホッケー競技で、ホッケーのまち伊万里を代表して活躍が期待される伊万里実業高校ホッケー部から、原雅珠選手と山口琉聖選手を紹介します。

チーム・ 選手の紹介

ホッケー

伊万里実業高校

ホッケー部

原雅珠選手

山口 琉聖選手

プロフィール

◇原選手

今年度キャプテンを務めた3年生。

◇山口選手

2年後のSAGA2024で活躍が期待される1年生。

インタビュー

チームについて

◇原選手 総合力が高く、組織的に戦えるチームです。全国大会ベスト4を目標に

やってきて、いちご一會とちぎ国体で4位になり、目標が達成できました。後輩たちは、より高い目標を立て、練習に励んでいるので、良い結果を残してくれると思います。

◇山口選手 雰囲気の良いチームです。新チームでもこの雰囲気のをよさを続けていきたいです。一人一人が実力をつけているので、今後が楽しみです。

注目ポイント

若楠国体をきっかけに創部されたホッケー部。SAGA2024という、48年ぶりの大舞台で活躍し、多くの市民に、ホッケーの魅力や元気を届けたいです。目指すは、優勝！



原 雅珠 選手

山口 琉聖 選手

一緒に大会を

盛り上げてみませんか

SAGA2024の開催が1日1日近づくなか、市では、さまざまな準備を進めています。各競技会場の施設・設備の改修を始め、今年、本大会を想定したリハーサル大会を開催します。開催の情報などは、今後お知らせしますので、お楽しみに。

SAGA2024では、今回、紹介した選手を始めとして、多くの選手が、熱戦を繰り広げ、大会を盛り上げてくれます。市民の皆さんには、まず、選手たちを応援することで大会を盛り上げていただければと思います。また、大会ボランティアや協賛

企業・団体の募集も開始しました。私たちと一緒に、大会を支え、盛り上げてみませんか。

佐賀県において48年ぶりに開催するスポーツの祭典。めったにないこの機会を、市民の皆さんと共に作り、盛り上げていきたいと思っております。



国スポ・全障スポ推進課 副課長 末吉 建作



↑国スポ・全障スポ推進課の職員

大会ボランティア、

協賛企業・団体を

募集しています

大会ボランティア募集

● 応募要件

中学生・義務教育学校の後期課程以上の人で、次のいずれかに該当する人・団体

▽市内に在住・通勤・通学している人

▽市内に活動拠点を有する団体

● 活動内容

競技会場内外の環境美化など

※報酬はありません。交通費は原則自己負担です。

● 申込方法

申込書を応募先に持参または郵送、ファックスするか、市ホームページから申し込んでください。

※18歳未満の人の場合は、保護者の同意が必要です。保護者が押印した書類を提出してください。

協賛企業・団体募集

SAGA2024に協賛する企業・団体を募集しています。

SAGA2024をPRするための懸垂幕やのぼり旗などの広報啓発品を始め、大会で必要となる物品などの協賛をお願いします。

詳しくは、問合せ先にお問い合わせください。

● 応募・問合せ先

〒848-0045

伊万里市松島町391番地1

伊万里市民センター2階

国スポ・全障スポ推進課内・

SAGA2024伊万里市実行委員会

☎0955-23-2198

FAX 0955-23-4943

メールアドレス

kokuspo@city.imari.lg.jp

『SAGA2024』市で開催される正式競技を紹介

令和6年、イマリンビーチや国見台球技場などを舞台に、国民スポーツ大会が4種目、全国障害者スポーツ大会が1種目開催されます。

◆国民スポーツ大会

▷オープンウォータースイミング (男子・女子)

9月11日(水)

▷ビーチバレーボール競技

(少年男子・少年女子)

9月14日(土)～17日(火)

▷ホッケー競技(成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

10月5日(土)～9日(水)

▷軟式野球競技(成年男子)

10月11日(金)・12日(土)・14日(月・祝)

◆全国障害者スポーツ大会

▷フライングディスク

(身体・知的)

10月26日(土)～28日(月)

SAGA 2024 に向けて情報を発信しています！

大会に向けて、SNSで情報発信をしていきますので、チェックしてください。



市ホームページ



Twitter



Instagram



Facebook

SAGA 2024
国スポ本大会まで 612日
全障スポまで 633日
(2月1日時点)